

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月30日

上場会社名 株式会社日本システムディベロップメント
 コード番号 9759 URL <http://www.nsd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖中 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 社長室長 (氏名) 前川 秀志
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

上場取引所 東

TEL 03-3342-1250

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	9,528	—	1,378	—	1,485	—	790	—
20年3月期第1四半期	9,210	6.5	1,442	0.7	1,502	0.7	924	4.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	16.21	16.19
20年3月期第1四半期	18.70	18.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	45,970	40,377	87.4	824.16
20年3月期	47,510	40,519	84.9	828.05

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 40,192百万円 20年3月期 40,337百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	28.00	28.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	20,800	1.4	3,700	1.2	3,800	0.7	2,200	△13.8	45.16
通期	45,500	4.2	9,200	5.4	9,300	4.7	5,400	△2.4	110.85

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 51,172,160株 20年3月期 51,172,160株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 2,404,346株 20年3月期 2,458,338株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 48,736,461株 20年3月期第1四半期 49,424,355株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰や原材料価格の値上がりなどの影響で企業収益に厳しさが増してきており、景気に減速感がみられるようになってきております。

情報サービス産業におきましては、事業環境は概ね堅調に推移しているものの、企業のIT投資に対する姿勢に慎重さが増してきております。

このような中、当社グループは、さらなる品質向上・生産性向上を図り、高付加価値経営を推進するために業種別の組織に再編し専門性を高めていく等の諸施策を実施し、企業価値の増大につとめてまいりました。

その結果、売上高・利益ともに堅調な需要に支えられ、概ね計画通りに推移いたしました。

売上高につきましては、システム開発の受注が引き続き好調に推移し、9,528百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

営業利益につきましては、前年度設立した子会社2社の事業開始に伴う先行的なコストが増加したことならびに不採算案件の影響により、1,378百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

経常利益につきましては、1,485百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

四半期純利益につきましては、四半期財務諸表に関する会計基準の適用に伴う税率の影響等により、790百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

事業のセグメント別の業績は、以下のとおりです。

①システムソリューションサービス部門

- ・情報サービス事業につきましては、金融業・通信業・運輸業からの受注が好調であり、売上高は8,358百万円（前年同期比4.9%増）となりました。
- ・ソフトウェアプロダクト事業につきましては、自社製品の「File Server Audit（ファイルサーバログ監視ツール）」などのセキュリティ関連のソリューションは好調であったものの、ハードウェアを主体とした売上を減少させたことにより、売上高は583百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

②人材派遣部門

人材派遣部門につきましては、売上高は534百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

③不動産賃貸業部門

不動産賃貸業部門につきましては、売上高は51百万円（今期より営業開始）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末比1,539百万円減少し、45,970百万円となりました。主な要因は、売掛金等の回収により2,924百万円減少し、仕掛品が529百万円増加したこと等によるものであります。

一方、負債においては、前連結会計年度末比1,397百万円減少し、5,593百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が1,848百万円減少したこと等によるものであります。

又、純資産においては、前連結会計年度末比141百万円減少の40,377百万円となりました。主な要因は、配当金の支払いにより1,363百万円減少いたしました。当四半期純利益が790百万円、上場株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が349百万円増加したこと等によるものであります。

（連結キャッシュ・フローの概況）

当第1四半期における営業活動による資金の増加は、1,792百万円となりました。これは主に、売上債権の減少2,924百万円があったこと等によるものであります。

又、投資活動による資金の減少は、52百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出55百万円があったこと等によるものであります。

財務活動による資金の減少は、1,305百万円となりました。これは主に、配当金の支払額1,363百万円があったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期については、概ね計画通りの業績で推移しており、平成20年5月8日に発表しました第2四半期累計期間及び通期の業績見通しについて変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。又、一部の子会社につきましては、前連結会計年度の実際実効税率を用いて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期連結財務諸表に関する会計基準」の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,988,822	16,504,191
受取手形及び売掛金	5,524,136	8,448,961
商品	39,170	35,604
原材料	12,531	3,804
仕掛品	978,663	448,896
その他	1,083,641	1,007,710
貸倒引当金	△12,411	△20,506
流動資産合計	24,614,554	26,428,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,124,068	7,204,638
土地	7,076,121	7,076,121
その他（純額）	448,171	372,402
有形固定資産合計	14,648,362	14,653,162
無形固定資産		
のれん	106,146	117,158
その他	247,123	257,710
無形固定資産合計	353,270	374,869
投資その他の資産		
投資有価証券	4,629,215	4,061,271
その他	1,771,099	2,040,585
貸倒引当金	△45,503	△48,199
投資その他の資産合計	6,354,811	6,053,656
固定資産合計	21,356,444	21,081,689
資産合計	45,970,999	47,510,351
負債の部		
流動負債		
買掛金	839,454	1,247,440
未払法人税等	688,494	2,536,673
賞与引当金	—	541,268
役員賞与引当金	20,921	83,000
株主優待引当金	32,646	33,136
受注損失引当金	—	56,563
その他	2,997,429	1,395,027
流動負債合計	4,578,946	5,893,107
固定負債		
退職給付引当金	765,018	749,731
役員退職慰労引当金	11,722	10,532

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
その他	237,617	337,353
固定負債合計	1,014,357	1,097,616
負債合計	5,593,303	6,990,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,205,864	7,205,864
資本剰余金	6,892,184	6,892,184
利益剰余金	31,376,602	31,973,210
自己株式	△3,668,220	△3,750,651
株主資本合計	41,806,432	42,320,608
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	931,357	582,280
土地再評価差額金	△2,451,429	△2,451,429
為替換算調整勘定	△93,904	△114,007
評価・換算差額等合計	△1,613,976	△1,983,155
少数株主持分	185,239	182,175
純資産合計	40,377,695	40,519,627
負債純資産合計	45,970,999	47,510,351

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	9,528,898
売上原価	7,271,945
売上総利益	2,256,952
販売費及び一般管理費	
給料手当	309,498
役員賞与引当金繰入額	20,921
役員退職慰労引当金繰入額	1,190
福利厚生費	64,316
賃借料	132,349
減価償却費	48,388
研究開発費	2,529
その他	299,309
販売費及び一般管理費合計	878,503
営業利益	1,378,449
営業外収益	
受取利息	1,822
受取配当金	38,740
受取家賃	62,283
為替差益	45,815
その他	13,971
営業外収益合計	162,633
営業外費用	
貸借原価	38,375
原状回復費用	15,610
その他	1,665
営業外費用合計	55,652
経常利益	1,485,431
特別利益	
貸倒引当金戻入益	8,097
特別利益合計	8,097
特別損失	
投資有価証券評価損	20,717
その他	3,566
特別損失合計	24,284
税金等調整前四半期純利益	1,469,244
法人税等	675,215
少数株主利益	3,919
四半期純利益	790,108

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,469,244
減価償却費	132,260
のれん償却額	11,011
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,791
賞与引当金の増減額(△は減少)	△541,268
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△62,079
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△56,563
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△490
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,287
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,190
投資有価証券評価損益(△は益)	20,717
受取利息及び受取配当金	△40,562
売上債権の増減額(△は増加)	2,924,943
たな卸資産の増減額(△は増加)	△541,854
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△76,108
その他投資等の増減額(△は増加)	4,821
仕入債務の増減額(△は減少)	△408,056
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,228
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,531,237
その他	△125,359
小計	4,239,353
利息及び配当金の受取額	40,562
法人税等の支払額	△2,487,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,792,499
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,314
有形固定資産の取得による支出	△55,297
無形固定資産の取得による支出	△20,458
敷金及び保証金の差入による支出	△131
敷金及び保証金の回収による収入	17,531
その他	7,012
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,657
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△1,363,987
自己株式の取得による支出	△259
自己株式の売却による収入	59,961
その他	△855
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,305,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,951
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	469,653
現金及び現金同等物の期首残高	16,284,470
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,754,124

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

事業の種類として「システムソリューションサービス事業」、「人材派遣事業」及び「不動産賃貸事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「システムソリューションサービス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	9,210,368
II 売上原価	6,836,649
売上総利益	2,373,719
III 販売費及び一般管理費	930,992
給与手当	264,075
賞与引当金繰入額	49,447
賃借料	89,992
減価償却費	83,331
その他	444,145
営業利益	1,442,727
IV 営業外収益	124,097
受取利息	4,805
受取配当金	43,415
その他	75,877
V 営業外費用	63,914
その他	63,914
経常利益	1,502,911
VI 特別利益	74,157
VII 特別損失	15,544
税金等調整前四半期純利益	1,561,523
税金費用	634,263
少数株主利益	2,848
四半期純利益	924,411

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,561,523
減価償却費	137,917
のれん償却額	10,378
賞与引当金の増減額(△は減少)	970,715
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△57,187
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△325
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△16,392
受取利息及び受取配当金	△48,220
売上債権の増減額(△は増加)	3,427,735
たな卸資産の増減額(△は増加)	△899,142
仕入債務の増減額(△は減少)	△319,548
その他	△134,411
小計	4,633,041
利息及び配当金の受取額	47,658
還付法人税等の受取額	935
法人税等の支払額	△1,565,430
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,116,205
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,104,058
無形固定資産の取得による支出	△5,020
敷金及び保証金の支払による支出	△2,385
敷金及び保証金の払戻による収入	11,488
その他	△2,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,102,215

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△1,232,581
自己株式の取得による支出	△846
自己株式の売却による収入	275,474
その他	△285
財務活動によるキャッシュ・フロー	△958,237
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	5,187
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,060,939
VI 現金及び現金同等物の期首残高	12,902,210
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	13,963,150